

一粒の麦 場面十

キリスト教入信と社会運動



志方は孤児たちを引き取り、
荻野医院へ連れて行き、
吟子自ら孤児たちの世話を行いました。

写真と解説はイメージです。史実と異なる場合もあります。

1886(明治19)年、吟子はキリスト教に入信しました。そして、同志社出身のキリスト教伝導に燃える一人の青年志方之善が荻野医院を訪れます。吟子と志方二人は意気投合し結婚しました。このとき、吟子39歳、之善26歳でした。1891(明治24)年に起きた岐阜県を震源とする濃尾大地震の孤児たちに荻野医院を提供しました。